



## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年10月11日

上場会社名 株式会社 サンデー 上場取引所 東  
コード番号 7450 URL <https://www.sunday.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 和嶋 洋 TEL (0178) 47-8511  
四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年2月期第2四半期の業績 (2023年3月1日～2023年8月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	24,956	△1.4	561	△23.2	608	△19.0	357	△27.2
2023年2月期第2四半期	25,306	—	731	—	751	—	490	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	33.19	33.05
2023年2月期第2四半期	45.60	45.42

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前第1四半期会計期間の期首より適用しており、2023年2月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	35,206	12,026	34.0
2023年2月期	34,408	11,814	34.2

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 11,956百万円 2023年2月期 11,754百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2024年2月期の業績予想 (2023年3月1日～2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	3.9	850	△3.8	900	△4.5	500	△1.6	46.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	10,770,100株	2023年2月期	10,770,100株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	12,911株	2023年2月期	15,911株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	10,756,760株	2023年2月期2Q	10,750,832株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(2023年3月1日～2023年8月31日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され経済活動が正常化する一方で、長期化するウクライナ情勢やエネルギー価格の高騰、急激な円安など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

一般消費者の購買活動におきましては、電気代や生活必需品等の物価上昇によって生活防衛意識が高くなったことで停滞しており、小売業界は業種業態の壁を超えた競争の激化によって、厳しい経営環境が継続しております。

このような状況のもと、当社は「Save Money Good Life(節約による豊かな暮らし)」をコーポレートスローガンにかかげ、地域に暮らすお客さまの生活を守り、豊かさを実感していただくため、お客さまに必要な商品をお買い得にお買い求めいただけるよう、豊かさを創造する取り組みに努めてまいりました。

営業概況としましては、春先の断続的な天候不順が影響し、ガーデニングや農業資材、レジャー用品、屋外補修用品など当社の主力となるカテゴリで売上高が前年を割り込む状況となりました。梅雨明け以降は夏らしい天候が続き、空調機器やレジャー用品が好調となった一方で、書き入れ時となるお盆期間の荒天によりレジャー需要が減退することとなりました。また、盆明け後は東北地方でも異例の残暑が続き、屋外での農作業や補修作業が控えられたことで農業資材や補修用品の販売が低調となりました。

サービス面におきましては、当社で購入した商品をご指定の場所へ配達するだけでなく、DIYアドバイザーの資格を持つ従業員が補修・修繕・取付まで行うSUN急便の取り組みを推進しております。高齢化等により買い物困難者が増加する中で、地域・社会の課題解決にもつながる取り組みとして、お客さまから大変ご好評をいただいております。

これらの結果、当第2四半期累計期間における当社の売上高は249億56百万円(前年同期比3億49百万円の減)、営業利益は5億61百万円(前年同期比1億69百万円の減)、経常利益は6億8百万円(前年同期比1億42百万円の減)、四半期純利益は3億57百万円(前年同期比1億33百万円の減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に対して7億98百万円増加し352億6百万円となりました。これは主に商品及び製品の増加3億9百万円、売掛金の増加2億12百万円、新規出店等に伴う有形固定資産の増加1億11百万円等によるものであります。

負債については、前事業年度末に対して5億86百万円増加し231億80百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加10億53百万円、長期借入金の増加3億10百万円、1年以内返済予定の長期借入金の増加1億90百万円、短期借入金の減少15億円、流動負債その他(未払金、未払費用、未払消費税等)の増加4億69百万円等によるものであります。

純資産については、前事業年度末に対して2億11百万円増加し120億26百万円となりました。これは主に四半期純利益3億57百万円の計上と配当金の支払い1億61百万円等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前事業年度末残高に比較し73百万円増加し、6億円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は20億53百万円(前年同期比14.8%増)となりました。これは主に税引前四半期純利益5億59百万円、減価償却費5億48百万円、売上債権の増加2億12百万円、棚卸資産の増加3億37百万円、仕入債務の増加10億74百万円、未払消費税等の増加1億91百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7億71百万円(前年同期比37.6%減)となりました。これは主に新規出店や既存店の活性化、空調及び店舗安全対策設備等に伴う有形固定資産の取得による支出6億38百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は12億8百万円(前年同期比91.7%増)となりました。これは主に短期借入金の純減額15億円、長期借入れによる収入16億円、長期借入金の返済による支出11億円、配当金の支払いによる支出1億61百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期通期の業績予想につきましては、2023年4月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年2月28日)	当第2四半期会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	632,610	705,634
売掛金	573,177	786,046
商品及び製品	10,590,510	10,900,489
原材料及び貯蔵品	242,518	269,844
その他	584,654	495,149
流動資産合計	12,623,471	13,157,163
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,193,753	7,016,545
土地	8,436,881	8,436,881
その他(純額)	1,961,130	2,249,837
有形固定資産合計	17,591,765	17,703,263
無形固定資産		
その他	120,668	109,424
無形固定資産合計	120,668	109,424
投資その他の資産		
その他	4,080,134	4,244,444
貸倒引当金	△7,464	△7,444
投資その他の資産合計	4,072,669	4,236,999
固定資産合計	21,785,103	22,049,688
資産合計	34,408,574	35,206,852
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,602,790	8,656,192
短期借入金	4,700,000	3,200,000
1年内返済予定の長期借入金	2,030,000	2,220,000
未払法人税等	273,040	303,145
賞与引当金	397,924	457,418
その他	1,553,581	2,022,704
流動負債合計	16,557,338	16,859,460
固定負債		
長期借入金	4,125,000	4,435,000
退職給付引当金	172,757	172,730
資産除去債務	888,017	901,478
その他	850,690	811,631
固定負債合計	6,036,465	6,320,840
負債合計	22,593,803	23,180,301
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,241,894	3,241,894
資本剰余金	3,256,274	3,256,274
利益剰余金	5,268,173	5,461,435
自己株式	△25,092	△20,361
株主資本合計	11,741,249	11,939,243
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,613	17,420
評価・換算差額等合計	13,613	17,420
新株予約権	59,908	69,887
純資産合計	11,814,771	12,026,551
負債純資産合計	34,408,574	35,206,852

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	25,306,337	24,956,339
売上原価	17,185,806	16,913,689
売上総利益	8,120,531	8,042,650
販売費及び一般管理費	7,389,481	7,481,269
営業利益	731,049	561,380
営業外収益		
受取利息	2,075	2,515
受取配当金	1,978	1,990
受取手数料	2,515	2,290
受取賃貸料	55,928	55,772
受取保険金	20,515	5,493
その他	7,167	26,507
営業外収益合計	90,181	94,570
営業外費用		
支払利息	22,958	21,555
賃貸費用	18,847	18,642
その他	28,063	6,843
営業外費用合計	69,869	47,041
経常利益	751,361	608,909
特別損失		
減損損失	—	46,792
その他	—	3,000
特別損失合計	—	49,792
税引前四半期純利益	751,361	559,117
法人税、住民税及び事業税	266,451	234,025
法人税等調整額	△5,311	△31,948
法人税等合計	261,139	202,076
四半期純利益	490,221	357,041

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	751,361	559,117
減価償却費	524,990	548,873
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10	△20
賞与引当金の増減額(△は減少)	122,276	59,493
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	△10,311	2,171
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△1,104	△1,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,802	△27
受取利息及び受取配当金	△4,053	△4,506
支払利息	22,958	21,555
減損損失	—	46,792
売上債権の増減額(△は増加)	△275,686	△212,868
棚卸資産の増減額(△は増加)	△967,389	△337,304
仕入債務の増減額(△は減少)	1,680,966	1,074,613
未払消費税等の増減額(△は減少)	△145,941	191,870
その他の資産の増減額(△は増加)	△201,890	33,525
その他の負債の増減額(△は減少)	340,033	298,062
小計	1,819,397	2,280,284
利息及び配当金の受取額	2,034	2,127
利息の支払額	△22,909	△20,646
法人税等の支払額	△10,173	△208,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,788,349	2,053,480
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△80,000	△80,000
定期預金の払戻による収入	80,000	80,000
有形固定資産の取得による支出	△1,253,667	△638,425
無形固定資産の取得による支出	△17,830	△7,260
貸付けによる支出	△6,000	△173,000
貸付金の回収による収入	59,163	66,077
差入保証金の差入による支出	△30,891	△21,508
差入保証金の回収による収入	26,797	9,711
その他	△15,205	△7,394
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,237,634	△771,798
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,300,000	△1,500,000
長期借入れによる収入	2,300,000	1,600,000
長期借入金の返済による支出	△1,392,400	△1,100,000
自己株式の取得による支出	△43	—
配当金の支払額	△160,958	△161,070
その他	△77,065	△47,587
財務活動によるキャッシュ・フロー	△630,467	△1,208,657
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△79,753	73,024
現金及び現金同等物の期首残高	816,520	527,610
現金及び現金同等物の四半期末残高	736,767	600,634



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第2四半期累計期間(自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

当社は、ホームセンター事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。